

### 法人単位事業活動計算書

(自) 平成31年 4月 1日 (至) 令和 2年 3月31日

第二号第一様式 (第二十三条第四項関係)

(単位: 円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	
サービス活動増減の部	収益	保育事業収益	121,601,440	133,228,530	△11,627,090
		サービス活動収益計(1)	121,601,440	133,228,530	△11,627,090
	費用	人件費	106,241,621	109,983,525	△3,741,904
		事業費	16,982,476	18,554,386	△1,571,910
		事務費	6,828,823	18,914,465	△12,085,642
		減価償却費	6,325,459	7,084,238	△758,779
		国庫補助金等特別積立金取崩額	△4,715,411	△4,715,411	0
	サービス活動費用計(2)	131,662,968	149,821,203	△18,158,235	
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	△10,061,528	△16,592,673	6,531,145	
サービス活動外増減の部	収益	受取利息配当金収益	34,193	40,486	△6,293
		その他のサービス活動外収益	1,879,621	11,329,718	△9,450,097
		サービス活動外収益計(4)	1,913,814	11,370,204	△9,456,390
	費用	支払利息	11,340	22,680	△11,340
		その他のサービス活動外費用	93,400	0	93,400
		サービス活動外費用計(5)	104,740	22,680	82,060
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	1,809,074	11,347,524	△9,538,450	
	経常増減差額(7)=(3)+(6)	△8,252,454	△5,245,149	△3,007,305	
特別増減の部	収益	特別収益計(8)	0	0	0
	費用	固定資産売却損・処分損	0	9	△9
		特別費用計(9)	0	9	△9
		特別増減差額(10)=(8)-(9)	0	△9	9
	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	△8,252,454	△5,245,158	△3,007,296	
繰越活動増減差額の部		前期繰越活動増減差額(12)	12,938,398	12,892,999	45,399
		当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	4,685,944	7,647,841	△2,961,897
		基本金取崩額(14)	0	0	0
		その他の積立金取崩額(15)	10,455,000	5,290,557	5,164,443
		その他の積立金積立額(16)	0	0	0
		次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	15,140,944	12,938,398	2,202,546